

2020年度

# 第68期 事業報告書

（ 自 2020年4月 1日  
至 2021年3月31日 ）

- 事業報告書
- 貸借対照表
- 損益計算書
- 株主資本等変動計算書
- 個別注記表



**くまだ 株式会社**

# 事業報告書

## I. 会社の現況に関する事項

### 1. 事業の経過および成果

当期におけるわが国は、新型コロナウイルス感染拡大による企業活動の停滞や個人消費の低迷が続き、4~6月期にGDPは戦後最大のマイナスを記録、通年でも11年ぶりのマイナス成長となりました。

このような経済情勢ではありましたが、当社卸売部門は主要な取引先が食品スーパーであったため追い風を受け、4%の増収を達成することができました。しかしながら外食産業向けに需要が鈍化した高級品の値崩れにより逆ザヤで処分した商品も多く、利益率は0.7%低下しました。

一方、帯広で展開する「銀シャリ亭くまだ」については、緊急事態宣言下の休業や時短営業、あるいはお客様の利用自粛により売上・利益とも大きく後退し、厳しい経営を強いられました。しかも売上の大半を占める卸売部門が殆どの月で増収であったことより雇用調整助成金などの対象から外れ、損失を補てんするような支援金は受給できませんでした。

以上の結果、全社の売上は前年対比103.5%と増収になりましたが、経常利益は11期ぶりの赤字決算になりました。

卸売業・外食とも社会的距離を確保することや人流抑制が求められ、当社が得意とする人の温もりが伝わる営業スタイルが貫けなかったことより、当期は業績の拡大は追わず下記のような内部体制の確立に経営資源を割きました。

- ① 銀シャリ亭くまだでは、2020年8月に新型コロナ対策のために改装を実施。店内を半個室に区切る大改装を行ったほか、機械換気設備の増設、入口横の手洗いの設置、順番待ち発券機の導入などのコロナ対策を行いました。
- ② 製造部では、2020年5月~2021年3月までコンサルタントを外部から招聘しHACCPの指導を受けました。これに基づき衛生管理の仕組みを整備するとともに工場の改装も行い、2021年3月にはJFS-B規格の認証を取得することができました。

## 2. 今後の見通しと対処すべき問題

2021年度に入っても新型コロナウイルスの勢いは増すばかりで、北海道も緊急事態宣言下に置かれています。しかし出口のないトンネルはないはずで、ワクチンがある程度行き渡り集団免疫が獲得される今冬までには、社会生活も経済も正常に戻っていくものと期待しています。

これを念頭にコロナの状況を注視しながら、2年越しでペンディングになっている外食2号店開業の準備を進めたいと思っています。

また当面は営業活動にも制約があることより、引き続き内部体制の強化に努めて参ります。夏までには費用を投じて新たな基幹システムを導入し、事務・物流作業の効率化を図るとともに、端末をリモートワークにも対応できるセキュリティ対策を講じたものに刷新いたします。

## 3. 財産及び損益の状況の推移

区 分	第66期 (19年3月期)	第67期 (20年3月期)	第68期 (21年3月期)
売上高	4,503百万円	4,480百万円	4,636百万円
経常利益	10百万円	10百万円	-26百万円
当期利益	10百万円	10百万円	-30百万円
1株当たり当期利益	54円87銭	56円83銭	-248円95銭
総資産	1,653百万円	1,581百万円	1,576百万円
純資産	322百万円	324百万円	292百万円

## II. 株式に関する事項

1. 発行済み株式の総数 140,000株
2. 自己株式 20,000株
3. 株主数 6名

## III. 会社役員に関する事項（2021年5月25日現在）

取締役並びに監査役

氏 名	地 位	担 当 ま た は 職 務
熊田 泰也	代表取締役社長	全般担当
小野 満	常務取締役	営業・製造担当
愛須 侑	監査役	

# 貸借対照表

(単位：円)

くまだ株式会社

令和 3年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 852,105,426】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 716,661,876】</b>
現金及び預金	198,426,919	支払手形	52,084,210
売掛金	342,761,441	買掛金	71,198,701
商品	309,794,388	短期借入金	580,000,000
立替金	97,229	未払費用	5,391,682
未収入金	1,669,777	仮受金	4,389,731
仮払金	△384	預り金	1,340,252
前払費用	1,356,056	未払消費税	1,960,800
貸倒引当金	△2,000,000	未払法人税等	296,500
<b>【固定資産】</b>	<b>【 724,143,317】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【 567,484,119】</b>
(有形固定資産)	( 670,925,619)	長期借入金	550,752,000
建物	234,494,968	預り保証金	2,390,000
建物附属設備	23,162,696	退職給付引当金	14,342,119
構築物	1,922,944	負債の部計	1,284,145,995
機械装置	17,164,270	純資産の部	
車両運搬具	155,434	<b>【株主資本】</b>	<b>【 292,102,748】</b>
器具備品	9,302,374	[資本金]	[ 100,000,000]
土地	384,122,933	[資本剰余金]	[ 140,000,000]
建設仮勘定	600,000	資本準備金	140,000,000
(無形固定資産)	( 6,593,769)	[利益剰余金]	[ 72,102,748]
電話加入権	1,756,058	利益準備金	25,000,000
ソフト開発費	4,837,711	(その他利益剰余金)	( 47,102,748)
(投資その他の資産)	( 46,623,929)	繰越利益剰余金	47,102,748
投資有価証券	39,382,099	(うち当期純損失)	( 29,874,366)
出資金	110,000	[自己株式]	[ △20,000,000]
保証金	3,798,830	純資産の部計	292,102,748
事業積立金	3,333,000	負債・純資産の部計	1,576,248,743
資産の部計	1,576,248,743		

# 損 益 計 算 書

(単位：円)

自 令和 2年 4月 1日

くまだ株式会社

至 令和 3年 3月31日

科 目	金 額	
<b>【売 上 高】</b>		
売 上 高	4,636,013,901	4,636,013,901
<b>【売 上 原 価】</b>		
期 首 棚 卸 高	313,280,335	
仕 入 高	3,831,483,424	
当期製品製造原価	79,194,665	
合 計	4,223,958,424	
期 末 棚 卸 高	309,794,388	3,914,164,036
売 上 総 利 益		721,849,865
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		742,889,051
営 業 損 失		21,039,186
<b>【営 業 外 収 益】</b>		
受 取 利 息	12,765	
受 取 配 当 金	899,745	
雑 収 入	425,837	1,338,347
<b>【営 業 外 費 用】</b>		
支 払 利 息	5,967,409	5,967,409
経 常 損 失		25,668,248
<b>【特 別 損 失】</b>		
固定資産売却除却損	1,623,533	
他 特 別 損 失	1,776,400	3,399,933
税引前当期純損失		29,068,181
法 人 税 等		806,185
当 期 純 損 失		29,874,366

# 株主資本等変動計算書

くまだ株式会社

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

(単位：円)

株主資本			
資本金			
当期首残高		100,000,000	
当期末残高		100,000,000	
資本剰余金			
資本準備金			
当期首残高		140,000,000	
当期末残高		140,000,000	
資本剰余金合計			
当期首残高		140,000,000	
当期変動額合計		0	
当期末残高		140,000,000	
利益剰余金			
利益準備金			
当期首残高		25,000,000	
当期末残高		25,000,000	
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金			
当期首残高		79,377,114	
当期変動額	剰余金の配当 当期純利益	△2,400,000 △29,874,366	
当期変動額合計		△32,274,366	
当期末残高		47,102,748	
その他利益剰余金合計			
当期首残高		79,377,114	
当期変動額合計		△32,274,366	
当期末残高		47,102,748	
利益剰余金合計			
当期首残高		104,377,114	
当期変動額合計		△32,274,366	
当期末残高		72,102,748	
自己株式			
当期首残高		△20,000,000	
当期末残高		△20,000,000	
株主資本合計			
当期首残高		324,377,114	
当期変動額合計		△32,274,366	
当期末残高		292,102,748	
純資産合計			
当期首残高		324,377,114	
当期変動額合計		△32,274,366	
当期末残高		292,102,748	

# 個 別 注 記 表

くまだ株式会社

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月31日

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 資産の評価基準及び評価方法

#### 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券……移動平均法による原価法

#### たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品……先入先出法による原価法

貯蔵品……先入先出法による原価法

### 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……法人税の規定による定率法(平成10年4月1日以降取得建物、平成28年4月1日以降取得建物付属設備及び構築物は定額法)

無形固定資産……定額法

長期前払費用……定額法

### 引当金の計上基準

#### 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、債権の内容を検討して計上している。

#### 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金支給に備えるため、期末要支給額を計上している。

### その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### 消費税等の会計処理

税抜方式で計上している。

## 2. 貸借対照表に関する注記

### 有形固定資産の減価償却累計額

711,004,097 円

## 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

### 発行済株式の種類及び総数に関する事項

#### 発行済株式

##### 普通株式（発行済株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

140,000 株

### 自己株式の種類及び株式数に関する事項

#### 自己株式（種類及び株式数）

##### 普通株式（自己株式）

当期末株式数（自己株式）

20,000 株

### 剰余金の配当に関する事項

令和3年5月25日開催予定の第68期事業年度の定時株主総会で決議予定

配当金の総額 2,400,000円

配当原資 利益剰余金

1株当たり配当金 20円

配当基準日 令和 3年3月31日

効力発生日 令和 3年5月26日

## 4. 1株当たり情報に関する注記

### 1株当たりの純資産額

2,434 円 18 銭

### 1株当たりの当期純利益金額

-248 円 95 銭